



▲6月29日、小雨降る内宮さんで、あのサミットでも話題になった次世代型電動車いす「MINI」の体験会を開催しました。

皇學館大学 COC

CLL 活動

interim  
report

平成 28 年 9 月

## 伊勢おもてなしヘルパープロジェクト

文学部神道学科 3年 太田 裕弥  
現代日本社会学科 2年 角谷 魁都

現代日本社会学科 2年 中村 謙斗  
現代日本社会学科 2年 池田 和弘

次世代型電動車いす「MINI」を使った内宮参拝を体験しました。この車いすを見て、まずその外見の格好よさに驚きました。今までの車いすとはデザインが全然違いました。

また、実際に乗ってみて、右手のコントロールだけで操作ができ、簡単に操縦することができました。砂利道でも問題なく走り、とても楽でよかったです。シートが前方にスライドする機能は、手水などをする時に役に立ち、そのようなことまで考えられて設計されていることに感動しました。

次に、おもてなしヘルパーに関する説明会をどのように行うかを決める会議に参加しました。様々なことを想定し、うまくやるためにはどうすればいいかが話し合われました。私は、大人同士の会議というものに参加した経験がなく、まったく発言することができなくてほとんど聞いているだけに終わってしまいました。次にはもっと発言もできるように頑張りたいと思います。

▲7月5日、今年度実施する養成講座の募集らしについて意見交換を行いました。これまで考え続けてきた大人チームとはちがった新鮮な学生視点から、するどい意見も飛び出したり。



活動実施主体：伊勢おもてなしヘルパー推進会議  
指導教員：板井 正斉（教育開発センター）

文部科学省  
地(知)の拠点